

# 南丹市教育委員会会議録

平成 27 年第 6 回定例会

(平成 27 年 6 月 24 日)

## 平成27年南丹市教育委員会第6回定例会会議録

1. 日 時 平成27年6月24日(水)  
開会 午後3時30分 閉会 午後5時00分
2. 場 所 南丹市教育委員会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 委員長 林 昌 明
5. 出席委員 委員長 林 昌明  
委員長職務代理 武田 義史  
委 員 高屋 毅史  
委 員 吉田 尋子  
教育長 森 榮一
6. 欠席委員 な し
7. 事 務 局 教育次長 岸本 薫  
教育参事 後藤 昌則  
教育総務課長 寺田 成樹  
学校教育課長補佐  
兼総括指導主事 城内 千恵美  
社会教育課長 中川 勇夫
8. 傍 聴 人 な し

午後3時30分開会

### 日程1

委員長が平成27年南丹市教育委員会第6回定例会の開会を告げる。

### 日程2

委員長から会議録作成者に寺田教育総務課長を指名する。

### 日程3 報告事項

- (1) 主な行事報告等

(教育長)

- 5月13日から22日まで、人権教育・啓発推進協議会主催による推進委員研修が開催された。推進委員315名の内、約半数の参加があった。
- 5月20日に、美山町北地区のかやぶきの里において、かやぶき放水銃の一斉点検を行った。良好な状態が確認できた。
- 5月25日に、京都府市町村教育委員会連合会定期総会が府総合教育センターにおいて開催された。
- 5月26日に、南丹地区教科用図書採択協議会が開催され、調査員への委嘱行為後、調査員会議が開催された。
- 5月27日に、南丹市人権教育・啓発推進協議会総会が開催され、平成27年度の新役員の選出の他、今年度の活動方針について協議された。
- 5月30日に、人権教育講座（第1講）を園部公民館にて開催した。ネット上のいじめ問題をテーマとして、鳴門教育大学大学院准教授の藤村裕一氏の講演を聴いた。約100名の参加者からは学び多い講座であったの感想を多数受けた。
- 5月30日から6月21日まで、南丹市文化博物館において春季企画展を実施した。陶芸や染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門の鑑賞を企画した。5月31日には、春季企画展に併せ、それぞれの出品作家7名によるリレーギャラリートークを実施し、京都美術工芸大学の学生もともに学ぶ機会となった。
- 6月9日に、市校園長会議を開催し、校長として教職員評価を生かして教職員のやる気を引き出し、学校経営を進めるよう求めた。併せて、夏季を迎えるにあたり、水難事故や熱中症の予防に万全を期すよう求めた。
- 6月10日に、各中学校ブロック連絡協議会の一斉研究会が、園部・八木・美山中学校ブロックにおいて開催され、小・中学校の教員が一堂に集い、子どもの育ちについての有意義な研究を深めた。
- 6月11日から15日の内、3日間について、6月定例市議会における一般質問が行われ、教育委員会所管の事務事業に係る質問があり、それぞれに答弁をおこなったので、この後、報告する。

(2) 平成27年6月議会定例会における一般質問について

(事務局)

6月11日から15日にかけて実施された一般質問について、教育関連の質問とその答弁内容を資料により報告。併せて、6月17日の総務常任委員会の審議内容について報告

(3) 南丹市立小学校再編実施本部会議について

(事務局)

6月23日開催の実施本部会議の概要について報告

(4) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき報告

#### 日程4 議 事

**報告第2号 南丹市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正について**

(事務局)

国庫補助限度額の改定に対応した一部改正内容について資料により説明

[質 疑]

(委員)

本要綱の補助対象者に変更はないか。

(事務局)

変更なく、南丹市在住者が補助対象である。

(委 員)

\*各委員一人一人に諮り、全員一致での同意を確認する。

**その他 「南丹市教育委員会事務の点検・評価」の実施及び点検・評価アドバイザーの推薦・選任について**

(事務局)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定による教育委員会事務の点検・評価の実施に関して、本年度において点検評価を行う項目の説明と、点検評価にあたり意見聴取をいただくアドバイザーの選任について説明

[質 疑] な し

(委 員)

\*各委員一人一人に諮り、全員一致での同意を確認する。

## 日程5 その他

### ○主な行事予定

(事務局)

資料に基づき、主な行事予定を報告

### ○「総合教育会議」について

(事務局)

市長からの開催通知文書により報告

### ○南丹市有線テレビ放送番組審議会委員の推薦依頼について

(事務局)

所管部署からの推薦依頼通知により報告

(委員)

\*協議により、教育委員会からの推薦者を吉田尋子委員とすることについて決定

### ○その他

- ・平成27年度京都府学力診断テストの結果概要について
- ・平成26年度南丹市小中学校年間いじめ調査結果について
- ・平成26年度生徒指導の現状と課題について
- ・平成27年度第68回口丹波中学校陸上競技選手権大会結果について

## [質 疑]

(委員長)

本日、定例会にあたり全体を通した質疑や意見はあるか。

(委員)

本市における文化財指定について、今後、指定数の拡大に向けた考えはあるか。文化財を更に重要視する方向性は、その結果として地域振興にもつながるといことも考えられる。

(事務局)

現行の指定文化財は全て旧町時において指定されたものである。今後、市として新たな指定に向けた取組検討を進める意義はあると考えるが、検討そのものは市の文化財保護審議会で行われることとなる。

(委員)

本市立学校における部活動について、その頑張りが各種大会での実績につながっていると感じる。終業後や休日の部活動への支援体制、とりわけ、個々の生徒の交通手段の支援を図ることで更なる成果につながると考えるがどうか。

(委員)

生徒の中には、その人数規模から、本来希望する部活をできない状況がある。

(事務局)

部活については市内4中学校とも熱心に取り組んでおり、生徒数が減少している学校も工夫をしながら取り組んでいる。個別の交通手段の支援面に関しては、その実情を踏まえた学校毎での対応となる。

(委員)

新たに中学校給食を始めてから1年が経過したが、その後の運用状況はどうか。

(事務局)

特に運用上の課題や問題に関する報告は受けていない。今年度からは配膳時の時間を活用した「給食読書」を実施する学校もあらわれるなど、新たな工夫もなされていることは評価すべきことと考えている。

[次回定例会について]

(事務局)

次回定例会の日程については、他の行事を踏まえ、7月15日を軸に調整できればと考える。

(委員長)

次回の日程について、ただ今の事務局の意向を踏まえ7月15日としたいがどうか。

(委員)

\*委員長から各委員一人一人に諮り、全員一致での同意を確認する。

(午後5時00分閉会)

南丹市教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、ここに署名する。

平成 年 月 日

南丹市教育委員会委員長

---

南丹市教育委員会委員長職務代理者

---

南丹市教育委員会委員

---

南丹市教育委員会委員

---

南丹市教育委員会教育長

---

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長

---